

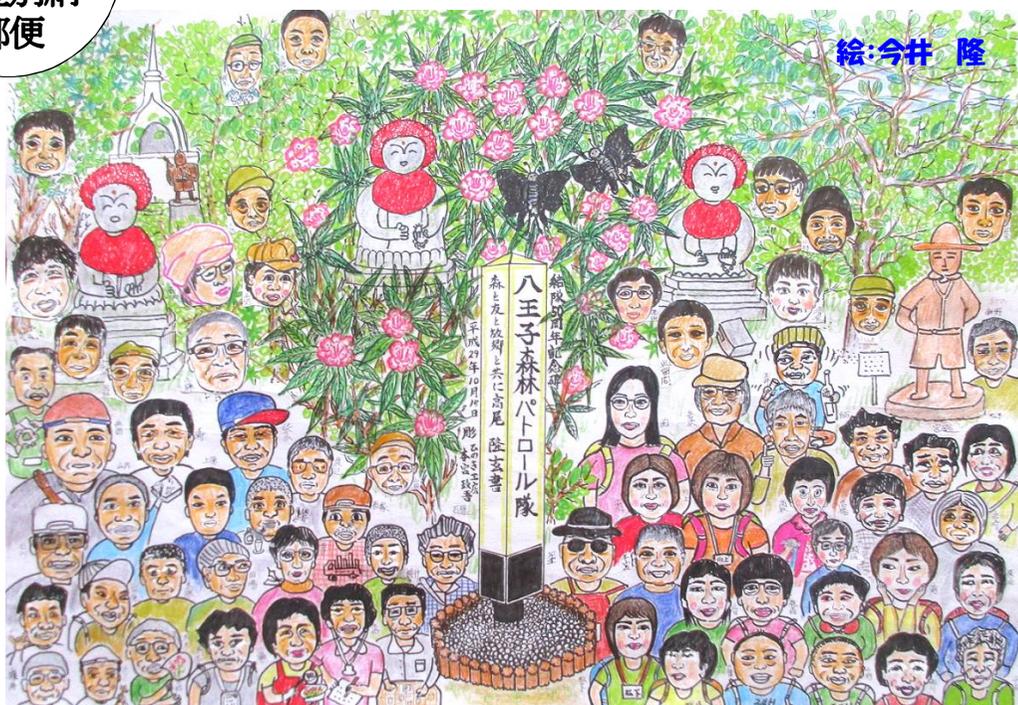
# SSKU

# No. 82

# 落の会だより

八王子西局

料金別納  
郵便



ひのき工房の本宮政吾さんが手掛けた記念碑(高尾山薬王院に建立)と仲間たち  
※記念碑は、八王子市森林パトロール隊から、50周年記念として依頼されたものです。

## 低料第三種郵便

## 社会福祉法人 落の会

障害福祉サービス事業所

ひのき工房

就労継続支援 (B型)

生活介護

戸吹不燃物処理事業

〒193-0826

八王子市元八王子町2-1839-2

TEL 042(667)2158

FAX 042(667)2168

障害福祉サービス事業所

ふきのとう

生活介護

就労継続支援 (B型)

〒193-0834

八王子市東浅川町625-5

TEL 042(667)4158

FAX 042(667)9489

障害児通所支援事業所  
地域生活支援事業所

ころぼっくる

放課後等デイサービス

認定短期・日中一時

〒193-0834

八王子市東浅川町629-1

TEL 042(666)5609

FAX 042(666)5619

障害福祉サービス事業所

ぽぷら八王子

就労継続支援 (A型)

就労継続支援 (B型)

〒192-0001

八王子市戸吹町2104

TEL 042(696)5090

FAX 042(696)5091

# ふきのとう トピックス



## ★ころぼっくる トピックス★

◆ころぼっくるが開所してから10年以上が経ち、新たに自動火災報知機を設置し、外壁も全面的に修繕しました。施設の外に水道栓も増設し、夏にはプールをつくって遊ぶこともできるようになりました。

### ■放課後等デイサービス事業

開所から3年が経ちました。卒所された子どもたちは社会人としての一歩を踏み出しました。4月からは、新しくなまかに加わった子どもたちと一緒に過ごすなかで、子どもたちに新たな関係性が生まれ、どのように育まれていくのかがとても楽しみです。

### ■認定短期入所・日中一時支援事業

音楽活動、造形活動、外出活動を軸に、一人一人の思いを大切にしながら、自分らしく過ごし、楽しめるようなサービスを提供していきます。将来の生活に向けて、お泊り体験の場として、ころぼっくるをご利用される方が増えてきました。



今年は桜の開花が早かったですが、ころぼっくるのお部屋はご利用の方が作ったお花で満開です♪うさぎさんもお花を求めてころぼっくるに顔をだしてくれました。ころぼっくるは満開のお花のような魅力と、お友達がたくさんうさぎさんのように、魅力ある施設として邁進したいと思います。よろしくお願ひ致します！

## ぽぷら八王子 トピックス

関東甲信越フロアホッケー競技会 準優勝！



ぽぷら八王子総会 (29. 4. 15)



総会では、一年の工場成績や開所当時からのメンバーさんの様子を振り返るスライドが流れました。また、メンバーさんのヒヤリハット報告の表彰も行いました。

### 桃狩り in 山梨



## <目次>

1. 理事長あいさつ	5
2. 29年度事業報告と30年度事業計画	
1) 本部	6～9
2) ふきのとう	10, 11
トピックス	1
3) ころぼっくる	12, 13
トピックス	2
4) ぽぷら八王子	14, 15
トピックス	3
5) ひのき工房	16～18
トピックス	27
3. 29年度決算報告	19～21
4. 30年度予算書	22
5. 後援会だより	23, 24
6. 薮の会への御寄附者名	25, 26

表紙 ひのき工房利用者、本宮さんが委託製作した記念碑の建立式

裏面 “ぽぷら八王子”で製造した食品容器

“ふきのとう”と“ひのき工房”で製作した木工製品の紹介

## 近隣住民に親しまれ、地域社会に貢献できる施設にしよう！

理事長 岩澤六夫

- ◆昨年、町会・学校・PTA・コンビニ・民生児童委員等々多くの皆さんが何回も話し合いを重ねた上で城山小地区子ども食堂「しろくまごはん」を開設することが出来ました。私共露の会は、ひのき工房と共に施設を提供し、事務局に参加し、毎月のおやつ会を担うなど、露の会の地域貢献事業の1つの柱になるように取り組んでいます。
- ◆ひのき工房は、住民から施設建設の了承をもらうまで何年もかかりました。それから10年、集団回収をはじめ小学校の木工授業、中学校の体験実習、防災訓練等、諸々の地域活動に取り組み、ようやく地域社会に認めてもらえる存在になりました。今後は、更に「なくてはならない施設」に向けた確実な歩みが続けねばなりません。
- ◆ふきのとうは、東浅川町のけやき通りに平成2年に開設し、利用者さんの工賃のためのリサイクルバザーを年何回も行い、三田町会の皆様に何かとお世話になっていました。そのため、平成13年に新施設を作ろうとした時、“町内の〇〇さんがやっているふきのとうだから手伝ってあげよう”と反対どころか、用地の確保にも協力していただきました。新しい施設に移って15年になりますが、最近また、スタッフが周辺の雪かきや草刈を行うようになり、町会役員に運営委員になってもらうなど少しずつ交流が進んでいます。
- ◆ころぼっくるも、ようやく常勤のスタッフがいる施設になりましたので、ふきのとうと一緒に出来ることを、1つずつ実行してもらいたいと思います。
- ◆最近できた“とぶきふねん”と“ぼぷら八王子”は、いずれも近くに民家の無い広い敷地の中にある大きな工場の中で働いていますから、住民の皆さんとの日頃のふれあいは少ないのですが、戸吹や犬目のバス停を使ったり、自転車通勤のメンバーさんもいます。又、一昨年からはまった八王子市の戸吹クリーンフェスタに“地元町会”として参加している戸吹町会には、昨年、とぶきふねん、ぼぷら八王子、リボーンの三施設が加入しました。  
今後は、町会の清掃活動やお祭りなどに積極的に参加してもらいたいと思います。
- ◆今年度、各施設から担当者を選び「環境整備委員会」を発足させました。その役割の1つは、各施設の周辺道路の清掃や雪かきを行うことです。夏場は、草木も茂るので、道路法面は2ヶ月に1回位草刈が必要です。いつもきれいに清掃し、四季折々、花など咲いていると、近隣の方や、そこを通る人たちの心を和ませてくれます。そして、“いつもきれいにしてもらいありがとう”“いつも花がきれいですね”と声を掛けて下さいます。お互いに声を掛け合うキッカケになります。まずは、スタッフは勿論、利用者も近隣の人達に気持ち良く挨拶ができるようになりますように。それが全ての始まりです。

## 平成29年度 法人本部 事業報告

社会福祉法人 蔭の会 法人本部

### 1. 社会福祉法人改革

昨年より法人改革で指導されてきた組織改革はH29年度で実施完了しました。まず、新たに評議員選任解任委員を選出(外部委員2名、監事1名、事務局1名)し、理事会で推選された評議員候補者を委員会で審議して選出していただきました。H29年6月13日第1回の評議員会を開催し、以降定期的に法人の重要事項を審議承認していただいています。更に、以前の評議員であった利用者、家族、各地域町会役員、ボランティア、職員等からなる運営委員会を設置し、法人の方針や各施設の事業内容を説明すると共に、運営に対する皆さんの意見を直接聞く場として開催しています。

### 2. 子ども食堂の開催

H29年度、蔭の会として最も力を入れた事業は、法人の地域貢献事業としての子ども食堂の開設でした。

1) H18年ようやく施設用地を確保し、ひのき工房建設計画を町会や周辺住民に説明し、再三に亘り、障がいのある利用者と共に理解を求めたが、受け入れてもらえなかった苦しい経緯があり、地域住民の理解なしには障害者施設の建設も運営も困難との認識を新たにし、ひのき工房開設以来、「ひのき工房がこの地に出来て良かった」と思っていただけの施設作りに努めてきた。例えば、二丁目の集団回収、後に、三丁目も、城山小6年生の木工授業、特防隊、夏祭り準備、サタデースクール準備、城山中生徒さんの体験実習。これら町会や学校との橋渡しには魚住さんの果たされた役割が大きく、蔭の会の評議員のちに、理事も務めてもらうことになった。

#### 2) 子ども食堂開設の取組み

①かねてより新たな地域貢献事業として、「元八子ども食堂」の構想を持ち、魚住さんとも相談していた。H28年9月の法人理事会で、その方針を了承した。

②国が社会福祉法人の地域貢献の方針を打ち出し、東京都及び八王子市の社協を通じて、説明会で要請された(社会福祉充実残高がマイナスである蔭の会には義務付けはない)

③H29年度蔭の会本部の事業方針の1つとして「子ども食堂の開設」を決定し、同時にひのき工房のH29年度事業計画に「地域交流を大切にし、町会、小中学校等地域社会と連携、子ども食堂を実現する」ことを明記。

#### ④地域社会への呼びかけと検討会の開催

H29年5月24日文書で、子ども食堂についての意見交換会を呼びかけ、6月30日第1回検討会を始め、毎月1回計4回開催。更に、7月27日第1回企画会議を始め毎月1回計4回開催。

これらの話し合いの中で

(ア) 蔭の会と子ども食堂との間の覚書

(イ) 城山小地区子ども食堂規約

(ウ) 運営組織図

(エ) H29年、H30年事業方針及び予算案

(オ) 会長、副会長、監事、相談役、企画委員、事務局等役員

等を作成し、10月20日設立総会でこれらの案を承認してもらい、正式に「城山小地区子ども食堂しろくまごはん」が発足しました。

### 3) 子ども食堂活動開始

- ・H29年12月9日オープニングセレモニー
- ・H30年1月～3月第2土曜日食事会 毎回100名以上参加  
同じくおやつ会 毎回20～30名参加
- ・月1回のおやつ会は、ひのき工房が中心となって子どもたちのくつろげる居場所として、定着させていきます。
- ・子ども食堂「しろくまごはん」全体の食事会の運営は、事務局を中心に軌道に乗りました。

## 3. 職員研修

- 1) 正規職員、フルタイム、短時間勤務の階層別と麓の会のあゆみの合計7回を開催。その都度、事前レポート、発表、感想レポートを提出してもらい、出席を含めて評価し、期末賞与本部研修分として支給した。
- 2) レポート、発表、感想文等、前年に比べ大幅にレベルアップしたスタッフが何名も見受けられ、とてもうれしかった。又、他施設の発表や意見交換が「参考になった」との感想も多かった。
- 3) 施設や本部に対する要望等まとめて各施設長へフィードバックし改善に役立てた。

## 4. ころぼっくる施設用地の借地を購入

- 1) ころぼっくるは、建設用地を笹野様より無償で借りていました。ふきのとうも建設敷地の一部と駐車場を有料で借りていました。平成2年のふきのとう開設以来お世話になってきた笹野佳宏様が昨年逝去されたので、法人本部で御家族と相談し、銀行借入により全て購入し、法人所有としました。
- 2) ひのき工房の子ども食堂としても使用する厨房施設の土地、新築の建物の登記手続きも全て本部で行いました。

## 5. 労働条件の改善

- 1) 就労事業（とぶき）就労継続支援事業A、B（ぼぷら、ひのき、ふきのとう）生活介護（ひのき、ふきのとう）の各事業の売上を増やし（合計1億1,085万円）利用者の工賃、賞与を引き上げることができました。
- 2) 自分達職員（支援スタッフ）の給与とその財源となる給付金、助成金の関係も研修により理解が進み、スタッフのよりよい支援により利用者が気持ちよく毎日通所してもらえることが基本との認識が出来つつあります。
- 3) 本部としても施設の処遇改善助成金の継続取得を支援し、事業収入の増加と経費削減により、平均2%以上の昇給を行いました。
- 4) これに加え、永年の課題であった退職餞別金の積立を時間当たり10円から25円へと大幅UPを行いました。（H29年度積み増し金7,860,000円）

## 6. その他本部としての取組み

- 1) 各施設運営の指導・支援
  - ①行政への提出書類の遅れなどによる不利益が生じないよう毎月の施設長会で、チェック指導する仕組みを作り上げました。
  - ②各施設の取り組むべき課題、施設改修、生産品質改善、売上増、GH検討など、必要に応じて施設長やスタッフを指導したり、職員会議に出席するなど



### 3. 賃金水準の改善

皆さんが日々現場で正面から向き合い、職員研修で学び合い、保育・支援レベルを向上することで、利用者増も見込まれます。更に就労支援事業の売上増や処遇改善助成金により皆さんの賃金増額を実施します。一般就労や就労支援事業のメンバーさんの賃金や工賃も極力増額するよう各施設を指導します。

### 4. 新たな地域貢献事業としての子ども食堂

昨年、ひのき工房が利用者のクッキー作りなど調理作業の出来る施設を建設し、それを夕方や休日に地域社会に開放し露の会の新たな地域貢献事業として「城山小地区子ども食堂」を開設しました。(詳細は H29 年度事業報告参照) 既に、昨年 12 月から毎月食事会、おやつ会を開き、少しずつ知られるようになっていきます。私達も、事務局の一員として子ども食堂の運営・発展に協力していきます。

### 5. 法人内の業務効率化

- ・各施設の共通業務を取込み、施設負担の軽減を図ります。  
(毎年の処遇改善加算額及び賞与算定額の提供、その他)
- ・毎年の法改正に迅速に対応していきます。  
(社会福祉法人改革や会計基準の見直し等)
- ・法人及び施設の会計処理や給与集計業務の負担軽減を図ります。  
(福祉会計特有の仕訳処理マニュアルの提供や迅速な支援)

### 6. 外部への情報発信

- ・法人運営の透明性確保のため、h p による情報発信をタイムリーに行います。
- ・次世代を担う若者に向けて、組織運営の透明性や法人内研修の充実などアピールできる情報を発信していきます。
- ・各施設の h p 構築のための人材育成に協力していきます。
- ・露の会だよりをリニューアル(カラー刷り等)し、より親しみやすいものにしていきます。

### 7. 施設環境の整備

各施設から最低 1 名選出し、環境整備委員会を組織し、次のような目標で取り組みを始めます。

- ①施設周辺の道路等の清掃・雪かきで近隣住民に感謝される。
- ②いつも清潔で訪れた人に“素晴らしい”とほめてもらえる。
- ③緑と花で利用者の皆さんが心豊かになれる。
- ④ 5 S が徹底され、スタッフも気持ち良く安全に働ける。

### 8. 法人設立 20 周年記念行事の準備

露の会は H13 年(2001 年)に設立認可を受けましたので、H33 年(2021 年)9 月で 20 周年を迎えることとなります。ふきのとうは、30 年を超えますし、各施設ともそれぞれの歴史を刻んできました。どんな記念行事を行うかも含め各施設から委員をだしてもらって検討を行い、施設長会にかけながら準備を進めます。

## 平成29年度 ふきのとう 事業報告

ふきのとう施設長 清水 潤児

## &lt;29年度総括&gt;

## 1. 29年度の成果

介護給付費の払い戻しがあり心配をお掛けしましたが、安定した収支でした。新規利用者や利用日の増加などがあり給付費が増えたこと、また、職員のコストへの意識も高くなり無駄のないよう職務に努めました。利用者と御家族のサポートもあり、事故なく元気に過ごせました。

ふきのとうの日々の様子は、明るい雰囲気の中で利用者の方々も「仕事をしている」というプライドをもち、個性を活かしながら取り組んでいました。木工作業だけに捉われず、まずは生活介護に目を向け支援を中心に進めていき、クラブ活動、行事、余暇活動などのイベントも充実を図りました。

職員研修では、法人内・外研修に参加し蒞の会職員としての心構えや役割などを勉強し、自己研鑽に努めました。

## 2. 利用者支援

個別に合わせた支援計画を利用者と共に作成し、内容を職員間で共有し適切な支援を目指しました。食事や排泄の支援、バイタル測定、リハビリ訓練、整容など生活の質の向上に繋がる支援を提供しました。中でも今年度は口腔ケア(歯磨きなど)に力を入れ、口腔機能の維持・向上に努めていきました。月に1回、歯科衛生士を招いて咀嚼(噛む)や嚥下(飲み込み)、歯磨きなどの指導を受けました。口腔内の汚れの除去や歯科受診に繋げるなど、利用者の口腔ケアへの意識は高まりました。

## 3. 就労支援事業

木工	リサイクル	自動販売機	合計
2,063,159円	112,065円	103,402円	2,278,626円

木工事業では安定した受注と出店がありました。時には間に合わないぐらいの注文を受け、多忙な時もありましたが、受注の数を調整し利用者のペースに合わせてながら注文を取りました。木工品カタログを新しくし明るく見やすくしました。

## 4. 地域交流

三田町祭の準備・片付けや八王子市総合防災訓練に参加し、地域との交流を深めていきました。また、日々の施設周辺の掃除や雪かきを行い協力関係を築いていきました。畑の会も継続し地域の方々からの話や野菜の作り方などの指導を頂きました。

## 5. 環境整備

ふきのとう内の設備(トイレの増加や介護スペース拡充)の為、行政に協議書を提出しました。その他ふきのとうで必要な備品など助成事業に申請していきました。ふきのとう内の照明がLED照明になりました。

## 6. 第三者評価の実施

利用者の方々や職員が第三者評価機関によるアンケート、ヒアリング調査を受けました。結果は「とうきょう福祉ナビゲーション」にて公表されています。

## 平成30年度 ふきのとう 事業計画

ふきのとう施設長 清水 潤児

### 1. 事業方針

- ① 蔭の会の理念に基づき、社会参加の場としての役割を大切に、安心して楽しく過ごせる施設であるとともに、地域で自立した生活ができるようにサポートしていきます。
- ② 利用者が主体的に活動できる体制、個別化の原則を守り、生活と仕事のバランスを考慮しながら、個々の利用者のペースに合った生産活動をしていきます。
- ③ 法人内・外の研修などに参加し、職員の資質向上・自己研鑽に努めていきます。
- ④ 日常の整理整頓やリフォームなどでの環境整備を行い安全で快適な施設を目指します。
- ⑤ 地域に開かれた施設を目指します。地域の行事や日々の施設周辺の清掃等を行い、近隣の方々との交流を図り地域での役割を担います。

### 2. 事業内容

- ① 生活介護と健康管理を主体としていきます。
  - ・ 本人の意思を尊重し、個性を發揮できるようサポートしていく。利用者にとって社会参加の場であり、安心して過ごせる居場所となるよう環境を整えます。
  - ・ 利用者の生活支援を優先にし、日常生活動作の維持・向上に向けた支援に取り組んでいきます。日々のモニタリング、アセスメントを繰り返し、支援会議を開き本人と家族などチームで課題を克服していきます。
  - ・ クラブ活動・行事は利用者主体で行っていきます。ハンドベルクラブはセラピー効果を兼ね、心身機能を向上していきます。絵画クラブは講師を招き月に3回実施していきます。
  - ・ 嘱託医の定期的診断を実施し、医師の助言を日々の生活介護に活かしていきます。歯科衛生士による口腔機能向上に向けた、取り組みを月に1回行い、指導を日々の食後の口腔ケアに活かしていきます。
- ② 生産活動では売上アップを目指します。
  - ・ 木工では利用者がができる限り自力で行えるよう道具の工夫や強みを生かせる作業などに配慮します。

(事業別年間売上目標)

木工	リサイクル	自動販売機	合計
2,100,000 円	120,000 円	110,000 円	2,330,000 円

- ③ 家族・地域・他事業所などとの交流及び連携を高めます。
  - ・ 家族や地域との関りを深め、ふきのとう便りや連絡ノート等で現状報告や家族にボランティアのお願いをしていきます。地域と協働体制の強化、他事業所との交流の機会を増やしていきます。

## 平成29年度 ころぼっくる 事業報告

ころぼっくる施設長 秦 淳一郎

### <平成29年度総括>

- ・H29年度は、「放課後等デイサービス」が3年目を迎え、保育の質の向上に職員一丸となって、取り組みました。また、利用登録者数も増加し、日々、保育の組み立てに試行錯誤しながらも、子どもたちにとって、何が今、必要なかを考え、子どもたちと向き合う日々となりました。中遊び、外遊びの種類も増え、あそびの質も個の楽しさから仲間との楽しさへと少しずつ変化してきました。
- ・日中一時支援、認定短期入所は、定期のご利用の方は、曜日ごとに会える顔ぶれは一緒になることも多く、お互いの名前を呼び合ったり、お互いの好きな歌を一緒に歌ったりと楽しさと居場所が両立したものとなってきました。
- ・職員体制は、利用者数の増により常勤職員も増員となりました。教育においては、法人内研修、施設内研修により新たな見識を学び、施設内では経験指導員による新任職員へのOJT指導を徹底していきました。指導の中では、経験指導員も自らの振り返りに多く繋げることができたOJTとなりました。
- ・設備備品については、消防法改正に伴い、自動火災報知機を設置しました。また、震災におけるひび割れや外壁の浮きについては、多数のご寄付をうけて、大規模な修繕を実施することができました。
- ・関係機関の連携については、利用者の状況を家庭支援センター、支援学校、支援学級、作業所と共有し、制度上に関わる事柄については、八王子障害者団体連絡協議会と連携し、八王子市福祉課に現場の状況、制度上における矛盾点等を伝えていきました。

### <平成29年度実績>

#### ① 放課後等デイサービス

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
回数	186	185	190	184	185	205	203	214	195	177	203	188	2,315
人数	28	28	28	29	31	31	32	34	34	34	34	34	377

#### ② 認定短期入所事業 (八王子市在住の方を対象とする) 月当たりの支給量5日/月

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
日数	77	73	77	58	83	75	84	68	71	50	68	77	861
人数	27	25	26	18	28	25	26	23	26	18	23	28	283

#### ③ 日中一時支援事業 (八王子市・日野市在住の方を対象) 月当たり支給量5.6時間

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
時間	520	477	455	498	488	415	455	449	379	354	398	480	4,761
回数	131	123	121	127	127	109	113	113	100	86	105	123	1,378
人数	34	32	31	29	28	25	30	31	28	29	28	33	358

## 平成30年度 ころぼっくる 事業計画

ころぼっくる施設長 秦 淳一郎

事業所名	ころぼっくる
事業名	障害児通所支援事業 (1) 放課後等デイサービス 地域生活支援事業 (1) 認定短期入所事業 (2) 日中一時支援事業
職員数	施設長 (1) 常勤職員 (5) 非常勤職員 (19)

### 1. 事業内容・事業目的

#### 障害児通所支援事業

- ・放課後等デイサービス (八王子市在住の方を対象とする)  
 1人ひとりの個性と集団で育まれる生活力を大事にし、継続性による変化を大切に捉え、ライフステージに必要な活動を取り入れ、様々な体験を通して、個々の感性を育むことを目的とする。

#### 地域生活支援事業

- ・認定短期入所事業 (八王子市在住の方を対象とする)
- ・日中一時支援事業 (八王子市・日野市在住の方を対象とする)  
 障害児(者)の日中活動及び宿泊の場を確保し、日常的に介助している家族の就労支援及び一時的な休息時間の確保を目的とする。及び障害児(者)の緊急一時保護を目的とする。

### 2. 事業運営方針

障害のある方が、住み慣れた地域でいきがいをもち、自分らしく生きることを確立できるように支援する。

- (1) 利用者とその家族が安心して利用できる環境を作る。
- (2) 利用中、一人ひとりの持つ能力を活かした生活ができるように支援する。
- (3) 地域の人たちと交流の機会を持ち、相互理解の場を持つ。

### 3. 具体的な取り組み

平成30年度も、これまでの事業継続とともに、関係機関との連携を強化し、よりよい支援に向け内外の研修を通して、信頼と安心のサービス向上に取り組みます。

- ① 「利用者とその家族支援」
- ② 「関係機関との連携」
- ③ 「より質の高い職員集団を目指す」
- ④ 「地域との連携及び交流の継続」
- ⑤ 「環境衛生及び整備の徹底」
- ⑥ 「定期的な防災訓練の実施」

## 平成29年度 ぼぷら八王子 事業報告

ぼぷら八王子施設長 木原 法子

### 1. 平成29年度総括

- 1) H27年12月に開設から1年4か月、A型メンバー10名、B型メンバー6名でH29年度がスタートしました。H28年度に比べるとメンバー一人ひとりが安定して通所することができた一年だったと思われます。ただ、H29年1月より入退院を繰り返し、拡張型心筋症という難病だったA型メンバーの大澤さんが、10月に亡くなられたことは、メンバーにとっても、スタッフにとっても大変ショックな出来事でした。
- 2) 生産に関しては、ヒートシール機に続いて5月にシュリンク包装機が導入され、その対応に始まった一年でした。八王子PW工場がエフピコの中で最初にシュリンクを導入した工場になりました。7月には生産調整が始まり、自動1号機が生産調整のため停止することになり、36,000個の目標は30,000個以上となり、月生産も60万個を超えることが目標になりました。
- 3) メンバーのその他の活動としてはフロアホッケーの活動に力を注ぎ、参加人数を増やした一年でした。6月にはフロアホッケーの長野の大会に合わせて初めての泊旅行を計画し、観光も兼ねて楽しむことができました。また、12月にはエスフォルタ八王子でスペシャルオリンピックス関東ブロック競技会が行われ、普段フロアホッケーに参加していないメンバーや、ひのき工房など落の会のメンバー、家族やスタッフが応援に来てくれました。その他にも、桃狩りなどの行事や年2回の家族見学会をH29年度も実施しました。
- 4) 安全衛生の面では災害ゼロで無災害記録を伸ばすことができました。衛生教育は月一回全体朝礼で行いました。冬場はインフルエンザやノロウィルス等の予防について学んできましたが、2月になって、ぼぷら八王子で取っている仕出し弁当の中にノロウィルス菌があり、6人がノロウィルスに感染しました。初めてのことでありましたが、消毒や手洗いを徹底し対応、市の障害者福祉課や保険所等へも連絡をしました。
- 5) 地域と関わるため町会に加入しました。近隣町会の方々がぼぷら八王子に見学に来られました。戸吹町の町会長は落の会の運営委員として運営委員会に参加して頂きました。

### 2. 収支報告

#### 【就労支援事業】

年間出荷数	7,662,110個	
年間売上(加工費)	27,705,062円	含消費税・仕立て替え
労務費	27,336,953円	賃金・工賃・消費税等
収支	368,109円	

#### 【福祉事業】

給付費収入	41,372,492円	
管理費収入	5,184,000円	エフピコ様から支払われている
収入計	46,556,492円	
職員労務費等支出	34,519,970円	
諸経費支出	6,102,811円	
支出計	40,622,781円	
収支	5,933,711円	

## 平成30年度 ぽぷら八王子 事業計画

ぽぷら八王子施設長 木原 法子

### I 基本方針

1. ぽぷら八王子に働くすべてのメンバー、スタッフがお互いを、人格をもった一人の人間として、認め合うことを基本とします。
2. スタッフはメンバーの立場に立った支援に心がけ、毎日気持ちよく、笑顔で安心して、意欲をもって働き続けられる職場づくりに努めます。

### II 事業運営方針

1. 生産目標 1日 35,000 個 月目標 700,000 個 クレームゼロを目指します。  
草間工場長が定年退職された後、小野主任と共に工場運営を行っていくためにも、安定した稼働ができるようにして行きます。
2. 良品効率 99%を目指します。
3. 安心して、気持ちよく、意欲をもって働き続けられる職場をつくります。  
スタッフの力量アップに努め、メンバーがぽぷら八王子で、毎日休まず仕事を続けられるように、支援できる力をつけていきたいです。  
月一回のフロアホッケーの練習や年3回の試合は、メンバー中心のチーム作りをし、練習も自分たちでメニューを作っていくようにサポートしていきます。
4. 地域とのつながり  
戸吹町町会のお祭りや清掃活動に参加し、地域の方とのつながりを深める年度とします。  
そして、戸吹町にある障害をもつ人たちの事業所と連携を作っていくことをしていきたいと思えます。
5. 安全衛生と健康管理  
H29年度に引き続き災害ゼロを目指します。H30年度もスタッフ、メンバーはヒヤリハット報告を行って、災害に対して意識付けをしていきます。危険予知トレーニングを行うことで、危険に対しても各自が少しでも予測できるように考える習慣を身に付けるようにしていきます。健康管理としては年一回の健康診断の実施とインフルエンザの時期には、全員に予防接種を行います。特にインフルエンザやノロウィルスが流行する時期には、メンバー向けに予防のための勉強会を毎月実施していき、予防に努めていきます。
6. 職員研修  
研修を通し、ぽぷら八王子で毎日仕事を行っていく上で必要な支援を行える職員の育成を目指します。

## 平成29年度 ひのき工房 事業報告

ひのき工房施設長 関 裕子

### 【平成29年度の成果】

#### 1. 地域で利用者さんが大活躍！

- 1) 八王子森林パトロール隊結隊50周年記念碑の文字彫刻を技術のある利用者さんが担当、すばらしく立派な記念碑ができあがった。3月に高尾山薬王院で建立式があり、利用者さんも出席。(高尾山仏舎利塔近くに建立)
- 2) 2年目を迎えた霊園清掃作業に利用者さんも慣れ協力しながら作業を進め、さらに、お墓参りの方への挨拶もできるようになり、「いつもごくろうさま」と声をかけていただくことも多くなり、地域でのコミュニケーションの機会が増えた。
- 3) 八王子市民生委員児童委員協議会主催「中学生社会福祉意見発表大会」参加賞のクリアファイルイラストに今井隆さんが入賞。
- 4) 3月に「ゆうきのつばさアート展」が横浜で開催、本宮政吾さんの焼きペン画、今井隆さんの絵画が入選。
- 5) 12月の子ども食堂のオープニングセレモニー(100名分)、3月の卒業祝いに手作りクッキー(92名分)を提供、また、1月より毎月1回ひのき工房が子ども食堂のおやつ会を担当、子供たちや高齢者の方々に手作りクッキーを提供し、好評。
- 6) 第9回ひのき工房祭開催、地元城山中学の吹奏楽・ヨーヨー世界チャンピオン・バトンダンス、散田小町太鼓、拓殖大のLDFレーザー教室が協力、約200名の住民が参加

#### 2. 各事業の利用者さんの活躍で生産活動売上が伸びました！

- 1) 生産活動売上 **1,722万円を達成** (前年度比約216万円増)

木工	リサイクル	霊園清掃	薪割	農園	その他	合計
361万円	563万円	567万円	88万円	34万円	109万円	1,722万円

- 2) 就労B：週4～5日利用の利用者平均月額工賃(含ボーナス) 30,033円  
週1～5日利用の利用者平均月額工賃(含ボーナス) 25,012円
- 3) リサイクル:同方向、同経路の回収先を同日にする等調整し効率化、売上増につなげた。
- 4) 木工：はちベビギフト用木工品毎月100個製作順調。4カ所の保育園から多摩産材おもちゃの大量注文があり、新規開拓につながった。

#### 3. 生活の中での楽しみを増やすためレクリエーション・行事を開催！

利用者さんの希望も取り入れ楽しいレクリエーションを企画、実施。

一泊旅行(河口湖の桜・いちご狩り)・日帰り旅行(八景島)・あじさい園散策・花火会・グリーンフェスタ富士森公園散策・クリスマス会・食事会2回・カラオケ会3回・ゲーム会2回・手話会(月2回)・お話し会・近隣の方のご厚意のアロマ体験(月1回)等

#### 4. 「利用者作業場」兼「子供食堂」の新築建物完成！

利用者のクッキー作り等の調理室付作業場として、また地域の子供たちのための「子供食堂」として、地域の要請もあり地域貢献の一つとして取り組んだ。近隣の工務店、建築関係の方々のご協力で12月に完成。建設に際し、地元の方々、落の会の皆さまからご寄附をいただき大変感謝しております。

#### 5. 第三者評価を受審！ 全体として良い評価をいただく。詳細は「東京福祉ナビゲーションHP」

## 平成30年度 ひのき工房 事業計画

ひのき工房施設長 関 裕子

### 1. 事業方針

- 1) 私たちは、障害のある人たちが自分らしく自立し、主体性をもっていきいきと働き、心地よく笑顔で過ごせるよう支援する。
- 2) 毎年工賃アップを図り、週3日以上通所の利用者工賃平均月額3万円の実現をめざす(就B)。
- 3) この地域で障害のある人もない人も共に手をたずさえて生きていけるように、地元住民・町会・小中学校・福祉施設・病院等との地域交流をさらに進め共生社会をめざす。
- 4) 地域の子供たちや高齢者の方たちの子ども食堂・おやつ会に協力、地域貢献を進める。
- 5) 職員スタッフは互いに協力し合い、連携し、一致団結した職員チームをめざす。

### 2. 生産活動 ーやりがいと利用者工賃アップのため年間売上1,500万円以上をめざす！

#### 1) 事業別年間売上目標

木工	リサイクル	霊園清掃	薪割	農園	その他	合計
400万円	360万円	522万円	92万円	36万円	90万円	1,500万円

- 2) 木工：はちべびギフトの安定生産、「kurumiru」新宿都庁売店・伊勢丹立川店・錦糸町・丸井店の新製品開発に注力するとともに、多摩産材のおもちゃの受注増をめざす。
- 3) リサイクル、薪割：利用者・職員が協力し、回収・薪作りに安全第一で取り組む。古紙相場暴落のため売上大幅減の可能性があり、回収先を増やす等対策を検討。
- 4) 霊園清掃作業：利用者・職員は連携し責任を持って取り組み、継続受注に繋げる。
- 5) 生活介護室内作業：その人に合った作業を見つけ、切手の仕分け・貼り付け作業、栄太郎館の袋・箱詰作業を中心に行い、パソコン作業、野菜販売、清掃作業も行う。
- 6) クッキー作り：新築の調理室付作業場で白衣・白帽子着用等衛生面に十分注意し、ひのき畑の野菜も材料に入れるなど試作を重ね独自の製品開発と店頭販売をめざす。

### 3. 利用者さんが元気で働けるように個別支援・健康管理の充実をめざす！

- 1) 専従のサービス管理責任者を配置、個別マニュアル作成等個別支援に力を入れる。
- 2) 八王子保健生活協同組合城山病院の嘱託医による月1回の訪問相談を継続実施。
- 3) 理学療法士によるリハビリでは、3名体制で週1回のリハビリを実施(月4回以上)。
- 4) 医師の指導にもとづいた歩行リハビリ等を職員が付添い安全に実施(毎通所日)。

### 4. 創作活動・行事・レクリエーション等生活の中で楽しみを増やす！

- 1) 絵画、イラスト、彫刻等の作品展など積極的に応募し、発表の機会を増す。
- 2) 1年を通し利用者の皆さんが楽しめる行事を企画する(日帰り旅行2コース・食事会ゲーム大会・カラオケ会・公園散策・クリスマス会・祭り等)。
- 3) 昼休みを一緒に楽しく過ごす(将棋・ウノ・トランプ・ゲーム・卓球・散歩・談話等)。

### 5. 地域交流を大切にし、町会・小中学校等地域と連携強化！

元八2丁目・3丁目町会集団回収、城山小学校の木工教室・サタデースクール・城山中学校の社会科体験実習等に積極的に協力、はちせい祭り、町会夏祭り、町会合同防災訓練等にも積極的に参加、第10回ひのき工房祭を実施[11月3日(土)予定]

## 平成29年度 戸吹不燃物処理事業

ひのき工房施設長 関 裕子

### 1. 平成29年度総括

- 1) H27年度から市と協議していた有害ごみの整理業務も H29年度から落の会にいただきメンバー一枠、予算も増やす事ができた。また立ち上げもスムーズにいき、業務全般も軌道に乗せることができ、繁忙期も問題なく処理ができた。
- 2) 年間を通し、メンバーの採用のため職場実習を実施し、そのうち試用期間を得て4名採用してきた。職員も H29年度は人間関係のギクシャクがあったが、現在は明るい雰囲気で気持ち良く作業できる職場になるように努め徐々に戻りつつある。
- 3) 労災事故 1件 H28年度は2件あったが、H29年度も医療系廃棄物の針刺し事故で労災がでてしまった。
- 4) 戸吹クリーンフェスタをはじめ、市からの要望、要請に迅速に対応してきた結果、市から一定の評価を維持している。また協力して作業を行っている(株)メタウォーター様との関係も月一回の合同清掃、お茶会等を通じて信頼関係を深め、協力体制を強化している。

### 2. 事業計画

今年度こそは労災ゼロにするため、ひやりハットを軸に安全第一を徹底していく。

#### 1) 受託業務を質、作業効率ともに100%完遂する

- ①メタウォーター(株)様とは不燃物処理を一体となって完遂することが基本で、日々の交流等を通じて全員が協力し合える関係を維持強化します。
- ②業務分担、責任、報連相ができる体制づくりをし、職員間で協力して日々実践できるようにしていく。
- ③作業マニュアルの見直しを行い、定期的に従業員全員で確認して作業方法、安全作業を徹底させていく。

#### 2) 労災ゼロの実現する

- ①八王子市が管理する工場での労災ゼロ・安全第一は何よりも優先されることである。29年度も針刺し事故を出してしまった。インシデント(ヒヤリハット)報告をスタッフに毎月義務付け、小さいことでも迅速に対応することを全員への徹底をし、一人一人が「事故を起こさない」という意識を持ち続けてもらう。
- ②職場の5S(整理、整頓、清潔、清掃、安全)の徹底を図るため朝礼で唱和し問題箇所、作業環境の改善と安全のためのルール作りを進める。

#### 2) 障害者にとってより良い就労の場を創る

- ①戸吹不燃物処理センターは、障害のある人たちの就労の場として落の会が八王子市から委託をいただいたものである。従って、障害のあるメンバーがいかに安全で安心して気持ちよく働き続けられる職場を作っていくかが落の会に課せられた最大の課題である。
- ②メンバーの日々の状況、気になる会話、出来事等を支援スタッフが把握し、管理者に報告する。重要と思われることは即電話等で報告し、理事長と相談して対応を決める。その上で必要なことはスタッフ間で情報共有し、スムーズに対処する。これらの活動が日々できるような体制づくりを行う。
- ③障害者の方たちの見学や就労体験実習の場としても何時でも受け入れができるように準備していく。

H29 年度決算報告

事業活動内訳表(内部取引表示)

(自平成29年4月1日 至平成30年3月31日) (単位:円)

勘定科目		社会福祉法人 鶴の会本部	社会福祉法人 鶴の会ひのき 工庫	社会福祉法人 鶴の会ふきのと う拠点	社会福祉法人 鶴の会こるぼっ くろ拠点	ほぶろ八王子 拠点	合計		
サ ー ビ ス 活 動 増 減 の 部	取	085 就労支援事業収益		80,871,027	2,278,626		27,705,062	110,854,715	
	益	01 木工事業収益		3,614,532	2,063,159			5,677,691	
		02 農産品事業収益		356,885	500			357,385	
		03 リサイクル事業収益		5,630,650	112,065			5,742,715	
		04 仕入品販売事業収益		703,490	102,902			806,392	
		05 生活介護事業収益		189,206				189,206	
		06 薪割事業収益		886,464				886,464	
		07 不燃物処理事業収益		63,633,600				63,633,600	
		09 食品容器製造事業収益					27,705,062	27,705,062	
		10 その他事業収益		184,040				184,040	
		11 霊園清掃事業収益		5,672,160				5,672,160	
		086 障害福祉サービス等事業収益		107,965,812	47,386,629	48,365,589	46,566,492	250,284,522	
		01 自立支援給付費収益		83,063,979	42,133,360		27,214,032	152,411,371	
		02 障害児施設給付費収益					27,226,559	27,226,559	
		03 利用者負担金収益		179,456	110,629	251,806	153,793	695,684	
		05 特定費用収益		2,037,177	248,640	162,900	2,573,215	5,021,932	
		06 その他の事業収益		22,685,200	4,894,000	20,724,324	16,625,452	64,928,976	
		091 経常経費寄附金収益	377,400	65,200	278,300	48,200	6,300	775,400	
		サービス活動収益計(1)	377,400	188,902,039	49,943,555	48,413,789	74,277,854	361,914,637	
		費用	021 人件費	9,033,564	70,582,862	31,784,229	40,308,612	34,519,970	186,229,237
		022 事業費		13,766,815	5,076,836	4,393,029	4,024,243	27,260,923	
		023 事務費	1,870,055	5,600,988	3,583,255	4,249,476	2,078,568	17,382,342	
		024 就労支援事業費用		73,473,750	2,144,771		27,336,953	102,955,474	
		028 減価償却費	140,400	10,529,394	1,789,287	2,659,054	797,617	15,915,752	
	029 国庫補助金等特別積立金取崩額		△7,802,372	△1,231,742	△1,863,403	△400,000	△11,297,517		
	サービス活動費用計(2)	11,044,019	166,151,437	43,146,636	49,746,768	68,357,351	338,446,211		
	サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	△10,666,619	22,750,602	6,796,919	△1,332,979	5,920,503	23,468,426		
サ ー ビ ス 活 動 外 増 減 の 部	取	094 受取利息配当金収益	1,950	327	88	137	59	2,561	
	益	099 その他のサービス活動外収益	21,664	5,105,185	25,640	157,960	649,306	5,959,755	
		01 受入研修費収益		20,400	5,000		5,000	30,400	
		02 利用者等外給食収益		2,109,040			228,450	2,337,490	
		04 雑収益	21,664	2,975,745	20,640	157,960	415,856	3,591,865	
		サービス活動外収益計(4)	23,614	5,105,512	25,728	158,097	649,365	5,962,316	
	費用	033 支払利息	48,460	47,657		37,669	152,541	286,327	
		038 その他のサービス活動外費用		631,999			7,400	639,399	
		01 利用者等外給食費		631,999				631,999	
		03 雑損失					7,400	7,400	
	サービス活動外費用計(5)	48,460	679,656		37,669	159,941	925,726		
	サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	△24,846	4,425,856	25,728	120,428	489,424	5,036,590		
	経常増減差額(7)=(3)+(6)	△10,691,465	27,176,458	6,822,647	△1,212,551	6,409,927	28,505,016		
特 別 増 減 の 部	取	100 施設整備等補助金収益		3,350,000	723,600	2,360,000		6,433,600	
	益	01 施設整備等補助金収益		3,350,000	723,600	2,360,000		6,433,600	
		101 施設整備等寄附金収益		1,762,000	60,000	529,000		2,351,000	
		01 施設整備等寄附金収益		1,762,000	60,000	529,000		2,351,000	
		105 保険料収益		58,380	15,757	143,832		217,969	
		107 拠点区分間繰入金収益	5,424,000			2,000,000		7,424,000	
		108 サービス区分間繰入金収益	7,950,000				3,564,599	11,514,599	
		111 サービス区分間固定資産移管収益	9,862,641					9,862,641	
		特別収益計(8)	23,236,641	5,170,380	799,357	5,032,832	3,564,599	37,803,809	
	費用	039 基本金組入額		1,762,000				1,762,000	
		041 固定資産売却損・処分損		2,983,026				2,983,026	
		03 器具及び備品売却損・処分損		23,761				23,761	
		04 その他の固定資産売却損・処分損		2,959,265				2,959,265	
	043 国庫補助金等特別積立金積立額		3,000,000	723,600	2,622,000	2,000,000	8,345,600		
	044 固定資産除却・廃棄費		962,620				962,620		
	047 拠点区分間繰入金費用	2,000,000		2,836,200	129,000	2,458,800	7,424,000		
	048 サービス区分間繰入金費用		7,950,000			3,564,599	11,514,599		
	051 サービス区分間固定資産移管費用		9,862,641				9,862,641		
	特別費用計(9)	2,000,000	26,520,287	3,559,800	2,751,000	8,023,399	42,854,486		
	特別増減差額(10)=(8)-(9)	21,236,641	△21,349,907	△2,760,443	2,281,832	△4,458,800	△5,050,677		
	当期活動増減差額(11)=(7)+(10)	10,545,176	5,826,551	4,062,204	1,069,281	1,951,127	23,454,339		
額 繰 越 部	前期繰越活動増減差額(12)	1,206,260	45,519,920	21,003,396	12,056,181	3,597,145	83,382,902		
	当期繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	11,751,436	51,346,471	25,065,600	13,125,462	5,548,272	106,837,241		
	113 基本金取崩額(14)								
	053 その他の積立金積立額(16)		970,000				970,000		
	01 工賃変動積立金積立額		970,000				970,000		
次期繰越活動増減差額(17)=(13)+(14)+(16)	11,751,436	50,376,471	25,065,600	13,125,462	5,548,272	105,867,241			

## 資金収支内訳表(内部取引表示)

(自平成29年4月1日 至平成30年3月31日)

(単位:円)

勘定科目		本部	ひのき工房	ひきのとう拠点	ほろろ八王子	ころぼっくる	法人合計
事業活動による取支	165 就労支援事業収入		80,871,027	2,278,626	27,705,062		110,854,715
	01 木工事業収入		3,614,532	2,063,159			5,677,691
	02 農産品事業収入		356,885	500			357,385
	03 リサイクル事業収入		5,630,650	112,065			5,742,715
	04 仕入品販売事業収入		703,490	102,902			806,392
	05 生活介護事業収入		189,206				189,206
	06 薪割事業収入		886,464				886,464
	07 不燃物処理事業収入		63,633,600				63,633,600
	09 食品容器製造事業収入					27,705,062	27,705,062
	10 その他事業収入		184,040				184,040
	11 墓園清掃事業収入		5,672,160				5,672,160
	166 障害福祉サービス等事業収入		107,965,812	47,386,629	46,566,492	48,365,589	250,284,522
	01 自立支援給付費収入		83,063,979	42,133,360	27,214,032		152,411,371
	02 障害児施設給付費収入					27,226,559	27,226,559
	03 利用者負担金収入		178,456	110,629	153,733	251,806	695,684
	05 特定費用収入		2,037,177	248,640	2,573,215	162,300	5,021,932
	06 その他の事業収入		22,885,200	4,894,000	16,625,452	20,724,324	64,928,976
	172 経常経費寄附金収入	377,400	65,200	278,300	6,300	48,200	775,400
	173 受取利息配当金収入	1,950	327	88	59	137	2,561
	174 その他の収入	21,664	5,105,185	25,640	649,306	157,960	5,959,755
	01 受入研修費収入		20,400	5,000	5,000		30,400
	02 利用者等外給食費収入		2,109,040		228,450		2,337,490
	03 雑収入	21,664	2,975,745	20,640	415,856	157,960	3,591,865
事業活動収入計(1)	401,014	194,007,551	49,969,283	74,927,219	48,571,886	387,876,953	
支出	121 人件費支出	9,033,564	70,582,862	31,784,229	34,519,970	40,308,612	186,229,237
	122 事業費支出		13,766,815	5,076,836	4,024,243	4,393,029	27,260,923
	123 事務費支出	1,870,055	5,600,988	3,583,255	2,078,568	4,249,476	17,382,342
	124 就労支援事業支出		73,473,750	2,144,771	27,336,953		102,955,474
	01 就労支援事業販売原価支出		73,473,750	2,144,771	27,336,953		102,955,474
	128 支払利息支出	48,460	47,657		152,541	37,669	286,327
	129 その他の支出(利用者等外給食費支出)		631,939				631,939
	事業活動支出計(2)	10,952,079	164,104,071	42,589,091	68,112,275	48,988,786	334,746,302
	事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	△10,551,065	29,902,480	7,380,192	6,814,944	△416,900	33,130,651
	施設整備等による取支	176 施設整備等補助金収入		3,350,000	723,600		2,360,000
177 施設整備等寄附金収入			1,762,000	60,000		529,000	2,351,000
178 設備資金借入金収入		9,400,000	2,670,000				12,070,000
179 固定資産売却収入			200,000				200,000
180 その他の施設整備等による収入			58,380	15,757		143,832	217,969
施設整備等収入計(4)		9,400,000	8,040,380	799,357		3,032,832	21,272,569
131 設備資金借入金元金償還支出		234,000	616,000			799,739	1,649,739
132 固定資産取得支出		9,358,778	17,502,449	766,800		4,219,560	31,847,587
01 土地取得支出		9,358,778					9,358,778
02 建物取得支出			12,360,283	723,600		4,219,560	17,303,443
04 構築物取得支出			800,811				800,811
06 車輛運搬具取得支出			2,678,400				2,678,400
07 器具及び備品取得支出			1,662,955				1,662,955
09 その他の固定資産取得支出			43,200			43,200	
133 固定資産除却・廃棄支出		918,000				918,000	
施設整備等支出計(5)	9,592,778	19,036,449	766,800		5,019,299	34,415,326	
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	△192,778	△10,996,069	32,557		△1,986,467	△13,142,757	
その他の活動による取支	191 サービス区分間長期貸付金回収収入		1,000,000				1,000,000
	193 拠点区分間繰入金収入		5,424,000			2,000,000	7,424,000
	194 サービス区分間繰入金収入		7,950,000		3,564,599		11,514,599
	195 その他の活動による収入					24,000	24,000
	その他の活動収入計(7)	13,374,000	1,000,000		3,564,599	2,024,000	19,962,599
	136 長期運営資金借入金元金償還支出				2,076,000		2,076,000
	139 積立資産支出		370,000				370,000
	03 工賃変動積立資産支出		370,000				370,000
	145 サービス区分間長期借入金返済支出	1,000,000					1,000,000
	147 拠点区分間繰入金支出	2,000,000		2,836,200	2,458,800	129,000	7,424,000
148 サービス区分間繰入金支出		7,950,000		3,564,599		11,514,599	
149 その他の活動による支出		1,262,300		7,400	8,000	1,277,700	
その他の活動支出計(8)	3,000,000	10,182,300	2,836,200	8,106,799	137,000	24,262,299	
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	10,374,000	△9,182,300	△2,836,200	△4,542,200	1,887,000	△4,299,700	
予備費支出(10)							
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	△369,843	9,725,111	4,576,549	2,272,744	△516,367	15,888,194	
前期末支払資金残高(12)	5,768,459	32,646,371	10,072,581	8,125,152	4,263,947	60,876,510	
当期末支払資金残高(11)+(12)	5,398,616	42,371,482	14,649,130	10,397,896	3,747,580	76,564,704	

## 貸借対照表内訳表(内部取引表示)

(平成30年3月31日現在)

(単位:円)

勘定科目	社会福祉法人 蒔の会本部	社会福祉法人 蒔の会のき工 房	社会福祉法人 蒔の会ふきのと う拠点	ぼがら八王子 拠点	社会福祉法人 蒔の会ころぼっ くる拠点	法人合計
001 流動資産	36,831,399	58,967,145	17,659,499	17,250,781	9,106,300	139,815,124
01 現金預金	9,956,207	39,059,781	8,273,731	9,400,149	2,202,176	68,892,044
03 事業未収金		14,141,513	9,376,468	5,000,656	6,849,856	35,368,493
04 未収金		5,340,211		2,757,136	54,268	8,151,615
15 立替金	26,875,192	220,640	9,300	92,840		27,197,972
26 仮払金		205,000				205,000
002 固定資産	86,614,820	103,412,932	31,343,543	2,252,376	27,139,549	250,763,220
001 基本財産	78,421,419	84,061,925	14,810,340		23,300,059	200,593,743
01 土地	78,421,419					78,421,419
02 建物		84,061,925	14,810,340		23,300,059	122,172,324
002 その他の固定資産	8,193,401	19,351,007	16,533,203	2,252,376	3,839,490	50,169,477
01 土地			10,876,000			10,876,000
04 構築物		2,308,645	3,375,406		2,305,407	7,989,458
05 機械及び装置		3,499,442	2			3,499,444
06 車両運搬具		4,024,441	2,108,515	2,252,376	1,526,075	9,911,407
07 工具器具備品	1	2,149,479	130,080		8	2,279,568
08 建設仮勘定			43,200			43,200
11 ソフトウェア	257,400					257,400
17 サービス区分間長期貸付金		4,000,000				4,000,000
18 退職給付引当資産	7,896,000					7,896,000
19 貸変動積立資産		1,869,000				1,869,000
20 施設整備等積立資産		1,500,000				1,500,000
23 差入保証金					8,000	8,000
25 その他の固定資産	40,000					40,000
資産の部合計	123,446,219	162,380,077	49,003,042	19,503,157	36,245,849	390,578,344
011 流動負債	32,368,783	17,710,463	3,010,369	8,928,885	6,247,823	68,266,323
02 事業未払金		156,878	76,526			233,404
03 その他の未払金	7,018,200	4,243,071	261,915	1,787,188	279,000	13,589,374
06 1年以内返済予定設備資金借入金	936,000	672,000			889,103	2,497,103
07 1年以内返済予定長期運営資金借入金				2,076,000		2,076,000
13 1年以内支払予定長期未払金		442,800				442,800
14 未払費用	14,378,665	11,281,714	2,671,928	4,775,697	5,079,720	38,187,724
15 預り金	471,071	184,000		290,000		945,071
16 職員預り金	9,324,080					9,324,080
17 前受金	240,767	730,000				970,767
012 固定負債	20,126,000	3,241,000		3,426,000	754,432	27,547,432
01 設備資金借入金	8,230,000	1,382,000			754,432	10,366,432
02 長期運営資金借入金				3,426,000		3,426,000
07 サービス区分間長期借入金	4,000,000					4,000,000
08 退職給付引当金	7,896,000					7,896,000
09 長期未払金		1,859,000				1,859,000
負債の部合計	52,494,783	20,951,463	3,010,369	12,354,885	7,002,255	95,813,755
013 基本金	29,275,000	12,805,770	7,898,325			49,979,095
01 第一号基本金	29,275,000	12,805,770	7,898,325			49,979,095
014 国庫補助金等特別積立金	29,925,000	74,877,373	13,028,748	1,600,000	16,118,132	135,549,253
015 その他の積立金		3,369,000				3,369,000
01 貸変動積立金		1,869,000				1,869,000
02 施設整備等積立金		1,500,000				1,500,000
016 次期繰越活動増減差額	11,751,436	50,376,471	25,065,600	5,548,272	13,125,462	105,867,241
02 (うち当期活動増減差額)	10,545,176	5,826,551	4,062,204	1,951,127	1,069,281	23,454,339
純資産の部合計	70,951,436	141,428,614	45,992,673	7,148,272	29,243,594	294,764,589
負債及び純資産の部合計	123,446,219	162,380,077	49,003,042	19,503,157	36,245,849	390,578,344

※決算内容については、蒔の会ホームページにも掲載しております。

平成30年度予算

平成30年度 落の会 資金収支予算

(単位:円)

勘定科目		本部	ひのき工房	みきのどう	ほみら八王子	ころぼっくる	合計	
事業活動による収支	収入							
	165 就労支援事業収入		80,740,000	2,190,000	27,371,520		110,301,520	
	01 木工事業収入		4,000,000	2,000,000			6,000,000	
	02 農産品事業収入		360,000				360,000	
	03 リサイクル事業収入		3,600,000	100,000			3,700,000	
	04 仕入品販売事業収入		500,000	90,000			590,000	
	05 生活介護事業収入		250,000				250,000	
	06 薪割事業収入		920,000				920,000	
	07 不燃物処理事業収入		65,740,000				65,740,000	
	09 食品容器製造事業収入				27,371,520		27,371,520	
	10 その他の事業収入		147,000				147,000	
	11 蓋園清掃事業収入		5,223,000				5,223,000	
	166 障害福祉サービス等事業収入		99,147,000	45,111,600	47,402,680	51,911,073	243,572,353	
	01 自立支援給付費収入		79,230,000	40,800,000	31,883,000		151,913,000	
	02 障害児施設給付費収入					31,815,613	31,815,613	
	03 利用者負担金収入		170,000	111,600	111,600	450,000	843,200	
	05 特定費用収入		1,650,000	200,000	931,130	190,000	2,971,130	
	06 その他の事業収入		18,097,000	4,000,000	14,476,950	13,455,460	56,029,410	
	172 經常経費寄附金収入	500,000	300,000	100,000		25,000	925,000	
	173 受取利息配当金収入		200				200	
	174 その他の収入	22,000	4,970,000	10,000	730,400		5,732,400	
	01 受入研修費収入		10,000				10,000	
	02 利用者等外給食費収入		2,100,000		264,600		2,364,600	
	03 雑収入	22,000	2,860,000	10,000	465,800		3,357,800	
	事業活動収入計(1)		522,000	185,157,200	47,411,600	75,504,600	51,936,073	360,531,473
	支出							
	121 人件費支出	8,859,000	74,347,750	29,444,000	32,397,042	43,916,642	188,964,434	
122 事業費支出		12,069,500	4,962,000	3,397,400	4,570,000	24,998,900		
123 事務費支出	2,477,000	5,522,500	2,913,000	1,259,100	3,376,200	15,547,800		
124 就労支援事業支出		82,222,900	2,305,600	33,036,800		117,565,300		
128 支払利息支出	170,000	50,000		126,420	40,000	386,420		
129 利用者等外給食費支出		720,000				720,000		
事業活動支出計(2)	11,506,000	174,932,650	39,624,600	70,216,762	51,902,842	348,182,854		
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	△10,984,000	10,224,550	7,787,000	5,287,838	33,231	12,348,619		
施設整備による収支	収入							
	176 施設整備等補助金収入		3,500,000	6,500,000			10,000,000	
	施設整備等収入計(4)		3,500,000	6,500,000			10,000,000	
	支出							
	131 設備資金借入金元金償還支出	936,000	448,000			913,536	2,297,536	
	132 固定資産取得支出		4,200,000	9,000,000			13,200,000	
	02 建物取得支出			7,000,000			7,000,000	
	06 車輛運搬具取得支出		4,200,000	2,000,000			6,200,000	
	施設整備等支出計(5)	936,000	4,648,000	9,000,000		913,536	15,497,536	
	施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	△936,000	△1,148,000	△2,500,000		△913,536	△5,497,536	
	収入							
	191 サービス区分間長期貸付金回収収入		1,500,000				1,500,000	
	193 拠点区分間繰入金収入	7,807,000				2,000,000	9,807,000	
	194 サービス区分間繰入金収入	8,725,200					8,725,200	
その他の活動収入計(7)	16,532,200	1,500,000			2,000,000	20,032,200		
支出								
136 長期運営資金借入金元金償還支出				1,816,500		1,816,500		
139 積立資産支出		21,000				21,000		
03 工賃変動積立資産支出		21,000				21,000		
145 サービス区分間長期借入金返済支出	1,500,000					1,500,000		
147 拠点区分間繰入金支出	2,000,000		4,651,000	2,640,000	516,000	9,807,000		
148 サービス区分間繰入金支出		8,725,200				8,725,200		
149 その他の活動による支出		1,336,800				1,336,800		
その他の活動支出計(8)	3,500,000	10,083,000	4,651,000	4,456,500	516,000	23,206,500		
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	13,032,200	△8,583,000	△4,651,000	△4,456,500	1,484,000	△3,174,300		
予備費支出(10)								
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	1,112,200	493,550	636,000	831,338	603,695	3,676,783		
前期末支払資金残高(12)	5,398,616	42,371,482	14,649,130	10,397,896	3,747,580	76,564,704		
当期末支払資金残高(11)+(12)	6,510,816	42,865,032	15,285,130	11,229,234	4,351,275	80,241,487		

## 後援会だより

### 第16回 薮の会、後援会総会開催

去る6月8日(金)「ひのき工房」において利用者、関係者、職員の方々の参加を得て、開催されました。提案した議事の①活動報告②決算報告③役員④新年度の取組みと予算計画についても全会一致で承認されました。主な提案内容は次の通りです。

### 平成29年度の活動報告

- \*施設支援として、全労済団体保険一部負担ところぼっくるへの行事費支援の支払いをしました。
- \*こども食堂(しろくまごはん)の開設にあたり記念品を寄贈しました。
- \*知的障害者対応のグループホームの見学会を施設利用者ご家族の参加を得て実施しました。
- \*重度身体障がい者の方を対象とした施設の見学学習を役員で行いました。これを受け、施設利用のご家族に見学会の働きかけをしました。
- \*各施設で開催される行事に役員が積極的に参加しました。ひのき工房まつりの販売に協力しました。
- \*定期役員会を毎月第一土曜日開催に努めました。

「薮の会後援会」平成29年度決算報告		
平成29年4月1日～平成30年3月31日		
科目	収入	摘要
会費	461,000	会員数 77名
雑収入	3,915	
繰越金	912,988	
計	1,377,903	
科目	支出	摘要
施設援助費	300,000	全労済掛金。 ころぼっくるの行事費 (42,600円)
振込手数料	10,254	口座徴収料金
通信費	222	領収書送付
会議費	13,587	総会
消耗品費	2,836	事務用品
雑費	2,340	印字サービス
予備費	28,944	施設見学、こども食堂開 所記念
繰越金	1,019,720	
計	1,377,903	

「薮の会後援会」平成30年度予算		
平成30年4月1日～平成31年3月31日		
科目	収入予算 額	摘要
会費	450,000	会員数 77名
繰越金	1,019,720	
計	1,469,720	
科目	支出	摘要
施設援助費(合計)	600,000	
1)全労済掛金	300,000	ころぼっくるの行 事費を含む
2)施設改修援助費	200,000	ふきのとう
3)施設修理援助費	100,000	ころぼっくる
振込手数料	15,000	口座徴収料金
通信費	500	領収書送付
会議費	20,000	総会
セミナー開催費	65,000	後援会主催セミ ナーの開催
消耗品費	5,000	事務用品
雑費	50,000	
予備費	50,000	
繰越金	664,220	
計	1,469,720	

### 平成30年度の取組みと予算

- \*施設支援として、全労済団体保険一部負担ところぼっくるへの行事費支援を支出します。
- \*施設改修工事に対し、完了した「ころぼっくる」と今年度改修工事予定の「ふきのとう」に寄附金を支出します。
- \*施設利用ご家族を対象としたセミナーを開催します。
- \*各施設で行う行事に参加していきます。
- \*後援会の周知活動に努めます。
- \*薮の会本部及び各施設職員の方々と連携を強め、活動しやすい後援会活動に努めます。

## 多大なご支援ありがとうございます

平成29年度後援会会費を納入して頂き、心から厚く御礼申し上げます。  
この会費は「ふきのとう」「ひのき工房」「ころぼっくる」「ぽぶら八王子」の四施設の活動に有効に使わせて頂きます。ご支援いただいた皆様のお名前を掲載させていただきます。

期間 平成29年4月1日～平成30年3月31日 (敬称略・順不同)

南廣子	市崎建助	青木勝美	天野幸子
荒井盛雄	伊藤要子	岩澤六夫	上巳徹也
遠藤秀男	大場多喜男	大神田芳子	大木啓史
大友のり子	柿下豊一	柿下良治	加藤スミ子
上條順子	川幡公子	木崎徳太郎	北川尚和
北出義則	楠田道子	熊谷弘之	河野良子
小関秀規	小峰貴美子	斎賀勇	坂本清
佐藤修	佐藤一平	佐藤一輝	佐藤大介
前島みち子	清水真理	清水茂子	下楠菌アヤ子
函師学	山本武志	関裕子	関口大輝
園田麻鈴	瀬沼友啓	曾根崎和夫	高橋和子
高橋巖	山内松雄	玉井良侍	中西安明
内藤美千子	八巻富子	西陸めぐみ	西川治
吉川忠克	根本威	野中俊昌	村松昌男
橋本正秋	浜島渉	原田フミ	肥後伸一
平松廣	株式会社文秀堂	堀内紘子	本堂公子
本山瑞稀	百崎道子	森藤徳生	山口智
株式会社三和設計	介護センター ゆうみん 前田和江	株式会社 愛和セレモニー	(有)橋本オートサー ービス
多摩 D.I.Y 倶楽部 事務局 中島清	(株)深光園 代表取締役社長 瀧柳嘉市	須谷二郎 (戸吹町会会長)	株式会社 山本工務店 代表取締役 山本周広
西東京事務機(株)			

「落の会 後援会」への会費納入のお願い  
年会費 一口 1,000円 一口以上  
お振込み先/郵便口座 0150-8-194227  
口座加入者 落の会 後援会  
(振込用紙が紛失した場合は上記にお願いします)

平成30年度の役員は次の通りです。宜しくお願いします。

会長	山本 武志	副会長	佐藤 悦子
会計	平松 廣	事務局	遠藤 秀男
幹事	木崎 真由美	百崎 道子	柴山 弘樹
	木村 茂樹	石川 三郎	
会計監査	前田 和江	大神田 芳子	

## ご寄附御礼

平成 29 年度は各施設の施設整備のため利用者御家族、支援者、役職員の皆様に沢山のご寄附をいただきました。おかげさまでひのき工房の「子ども食堂」の新築(12/9 開所)、ころぼっくるの施設改修(12月)が出来ました。尚、ぽぷら八王子の分はころぼっくるでいただき、ふきのとうは30年度に使わせていただく予定です。改めてご寄附をいただいた皆様方に心から感謝と御礼を申し上げます。

理事長 岩澤 六夫

ご寄附いただいた期間 平成29年4月1日～平成30年3月31日

### ひのき工房 (敬称及び寄附金の金額については割愛させていただきます)

山田 義博	タカラリサイクル	鳶高橋工業	荒井 盛雄
山内 松雄	杉寄 哲夫	元八王子二丁目町会	ボランティアの会
岩澤 六夫	石原 博	高橋 和子	榎本 丈夫
細谷 典雄	井上 修一郎	阿達 昌昭	関 裕子
渡辺 謙二	上原 剛	山本 保仁	

### ふきのとう

岩澤 六夫	山下 福代	関 裕子	江川 修己
伊藤 保忠	松岡 千晶	大屋 隆	

### ころぼっくる

阿部 功実	稲本 英祥	横溝 佳永	横田 金生	関 裕子
関口 大輝	岩澤 広	岩澤 六夫	岩濱 眞規	吉森 邦博
和智 歩美	熊谷 弘之	戸田 輝世	後援会	後谷 朗夫
向山 星剛	荒井 みさ子	高橋 一敏	高原 良輔	佐々木 亮
佐藤 康之	佐藤 修	佐藤 美恵子	坂上 孝子	笹野 和男
三木 喜代志	山崎 明子	指原 真知子	上己 浩	秦 淳一郎
水谷 達	石黒 靖	赤堀 俊也	川幡 茂	瀧 則之
谷口 孝子	谷口 昇	竹田 広文	竹内 俊介	中野 英樹
田島 徹也	土屋 尚美	八幡 成喜	堀内 真理子	本山 瑞稀

### ぽぷら八王子

浜島 洋	木原 藍子	木原 法子	水越 香利	森藤 碧生
------	-------	-------	-------	-------

### 本部

丹野 章子	中間 達雄	後援会	岩澤 六夫
-------	-------	-----	-------

# 子ども食堂の開所式 (12月9日)



理事長、施設長



オープニングセレモニー



子ども食堂名「しろくまごはん」  
応募者表彰



厨房の様子

## 編集後記 (本部 渡辺)

最近の報道では、悪質な企業参入によるA型事業所の経営破たんて多くの障がい者が解雇され、行き場を失っております。こうした中、就労A、B型事業所ぽぷら八王子への応募も増えております。障がい者の皆様と共に安心して暮らせるような地域社会の実現に向けた「落の会」の活動報告を、年1度の機関紙に集約してご報告させていただきます。更に、ホームページによるタイムリーな情報発信を引き続き進めて参りますので、ご利用者のご家族様、ご支援を頂いている後援会会員の皆様、業務を受託させていただいている八王子市様、株式会社エフピコ様、企業の皆様、更には、地域の皆様の引き続き御支援、御意見をいただけますようよろしくお願い致します。

☆HPにも詳細な資料を掲載しておりますのでご覧ください。

TEL 042-667-2158 FAX 042-667-2168 e-mail fukinokaihonbu@yahoo.co.jp

落の会 HP : <http://fukinokai-swc.jimdo.com>

※管理不十分で送付された皆様には誠に申し訳ございません。お詫びいたします。

# ひのき工房 トピックス

## 日帰り旅行



ヤクルト工場&サファリパーク (4/11)



スカイツリー&アクアパーク (4/27)

## とぶきふねんの作業



とぶきふねん  
地域交流

## 施設公開(見学会)



露の会見学交流会 (4/17・24)

## 新規事業始動



調理場付作業室にて  
クッキー作りを始めました



戸吹クリーンセンター主催  
クリーンフェスタ参加 (7/8)

## 各施設で製作した製品の紹介です。

🍌 ぽぷら八王子の食品容器を使った弁当です 🍌



花かすみ  
WIC-八角15 本体  
ちらしずしの容器

WU 302-44  
本体 赤板目  
うなぎのお弁当



WHS-440-33 (V)  
小春ピンク  
糊を使わずに生産する容器  
コンビニ弁当



## 🐻 ひのき工房の木工製品です 🐻

動物の積み木と太陽のキーホルダーです。



## ● ふきのとうの木工製品です ●



発行人  
郵便番号一五七—〇〇七二  
東京都世田谷区祖師谷三丁目一—七—二二  
障害者団体定期刊行物協会  
編集人  
社会福祉法人 蔭の会

定価一〇〇円  
(会費に含まれます)